



Q：韓国で感染患者が増えているMERS（マーズ）について教えてください

A：MERSとは、中東呼吸器症候群(Middle East Respiratory Syndrome)の略称です。数年前に発見された新型のコロナウイルスが原因で、重症肺炎を起こす感染症です。以前に、中国などで多数の死者を出した新型肺炎SARSと同じコロナウイルスの仲間です。感染者の咳などの飛沫から感染しますが、感染力はあまり強くはないようです。

ウイルスに感染すると、2週間ほどの間に、発熱や咳、

息切れなどの症状が現れ、多くの場合、肺炎を起こして呼吸困難に陥ります。特に、高齢者や糖尿病、慢性肺疾患、免疫不全などの基礎疾患のある人は重症化しやすく、致死率は40%程度とみられています。今のところワクチンはなく、治療法も確立されていません。また、患者から分離されたものと同じウイルスが、中東のヒト

コブラクタから分離されていて、ヒトコブラクタがウイルスの保有動物で感染源の一つとして疑われています。中東へ旅行される場合にはご注意ください。



(岡田俊一・おかだ内科クリニック院長、甲府市北口2-9-12、ニッコー北口駅前ビル2F)

☎0555・2888・1801